

# DAWN 通信

第21号

2015.6

## ★特集

平成27(2015)年度の事業展開

- ピックアップ はなみずき女性支援センター開設
- イコーラム情報
- 運営体制／平成26年度事業受託・講師派遣等実績／平成26年度賛助会費収支報告

一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団(愛称ドーン財団)は「男女が対等な立場で、あらゆる分野に参加・参画できる社会づくり」の視点から、多様な価値を受容し、一人ひとりが持てる力を最大限に発揮できる、真に豊かな社会の実現に貢献します。

## 妊娠を決めるということ

妊産婦さんの年齢が高くなっているのは、出産現場にいと肌で感じます。約20年前では、30歳の初産婦(初めて出産する方のこと)が来られると「マル高」と母子健康手帳に押印したものです。現在は第1子の平均出産年齢が30歳を超えましたから、感覚はデータ通りです。高齢の産婦は若い産婦に比べて、分娩所要時間が長くなり、そのために母も胎児も疲れ、帝王切開を行うことになる割合が高くなります。いわゆる難産になりやすい。一方で、妊娠22週以降の死産率、出産後7日以内の新生児死亡率は、母が25～29歳の年齢階級で最も低いのです。母の年齢が40歳を超えると2倍以上になります。これまでも同様の傾向で推移しています。要は、25～29歳の母の胎内環境は胎児にとってもっとも安全であるということです。

「卵子の老化」という言葉は聞いたことがありますか。女性は母の胎内にいる胎児のときから卵巣に「卵子のもと」を持っていて、出生後その「卵子のもと」は大気汚染や化学物質、レントゲンなど様々なものの暴露を受けながら女性は成長します。女性が年を重ねるごとに卵子も老化していくのは自然なことです。ですから、妊娠率は年齢とともに徐々に下がっていきます。年齢によって、その低下のカーブがきつくなることもあり、それが35～39歳あたりなのです。社会進出がひと段落して少し貯蓄もできた、という時期に卵子は待ってくれません。出産ということの実現には生理学的に有利な年齢があるということです。

女性の出産年齢の上昇の大きな要因の一つは、女性の社会進出が影響していると言われています。社会進出か妊娠かであり、いつの時代も女性は「あれかこれか」です。これまでの結婚か仕事かといった時代から変わっていないのです。しかし、少子高齢社会の現代において、女性の力は社会・経済の成長に欠かせません。リプロダクティブヘルス/ライツとして妊娠の時期は自分が決めるのは重要です。一人ひとりが自分の身体のことをよく知った上で決定し、安心して妊娠・出産できる社会の実現を願ってやみません。

ただいま、情報発信中!

財団ホームページ

<http://www.ogef.jp>

◆ホームページアドレスが変わります

新アドレス(7月1日～)

<http://www.dawn-ogef.jp>

Twitter

[https://twitter.com/O\\_G\\_E\\_F](https://twitter.com/O_G_E_F)

神戸市看護大学教授  
高田昌代

# 特集 平成27(2015)年度ドーン財団 はこのような事業を展開します!

## 受託事業

### 大阪府からの受託事業

府民文化部男女参画・府民協働課  
 ◎ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)指定管理業務  
 ・会議室貸出 ・施設管理 ・グループ活動支援  
 ・一時保育事業の運営 ・視察対応

府民文化部男女参画・府民協働課  
 ◎大阪府男女共同参画推進事業

#### 〈女性の抱える問題に関する相談事業〉

・女性の悩み電話相談  
 相談専用電話 06-6937-7800  
 火～金 17:00～20:00  
 土・日 10:00～16:00  
 ・女性のための面接相談(予約制)  
 相談事務局 06-6910-8588  
 火～金 17:00～21:00  
 土・日 10:00～18:00  
 ・カウンセラー派遣  
 ・大阪府内市町村における相談員及び相談事業関係者のための事例検討・ネットワーク会議

#### 〈男女共同参画に関する情報の収集及び提供に関する事業〉

・ドーンセンター情報ライブラリーの運営  
 開室時間 火～木、土 9:30～17:30  
 金 9:30～20:00  
 ・ドーンセンターホームページの運営  
 ・キャリアカウンセラーによる個別就労相談  
 ・情報ライブラリー上映会 ・テーマ展示

#### 〈男女共同参画社会の実現に資する人材養成・啓発事業〉

・男女共同参画施策に関する職員のための研修プログラム(基礎編・実践編)  
 ・相談員及び相談事業関係者のための研修  
 ・府内学校教職員向け研修 ・企業向け講座  
 ・男性向け講座

#### 〈女性に対する就労支援事業〉

・「キャリア支援セミナー」など

健康医療部保健医療室地域保健課

◎不妊専門相談センター事業  
 ・不妊・不育にまつわる電話相談  
 相談専用電話 06-6910-8655  
 毎週水曜日 10:00～16:00(第5週・祝日・年末年始は除く)  
 第4土曜日 13:00～16:00(4月、8月、12月は除く)  
 ・不妊サポート・グループ ・セミナー開催  
 ・専用ホームページ運営 等

商工労働部雇用推進室人材育成課

◎母子家庭の母等の特性に応じた職業訓練  
 (訓練期間2か月 平成27年6,7月コース)

### 東大阪市からの受託事業(指定管理)

◎イコーラム(東大阪市立男女共同参画センター)の管理運営  
 ・施設設備の維持管理 ・施設使用許可業務  
 ・印刷サービス、視察対応等

◎イコーラム事業

・調査研究・啓発事業 ・情報収集・提供事業  
 ・女性のための相談事業 ・男女共同参画推進講座  
 ・一時保育事業 ・登録団体支援 ・その他

### 内閣府からの受託事業

◎「平成27年度 東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業」  
 ◎「平成27年度 女性に対する暴力被害者支援のための官・官民連携促進ワークショップ事業」

### 三重県伊賀市からの受託事業

◎クローバーカレッジV「女性リーダー養成講座」

### 大学からの受託事業

◎近畿大学総合社会学部「キャリアサポートセミナー」  
 ◎大阪女学院大学・短期大学「人権教育講座」他

## 自主事業

自主事業の中には基金や助成金によって運営されているものもあります。

### はなみずき基金事業

◎はなみずき女性支援センター事業  
 ・女性に対する暴力被害者のためのサポート・グループ  
 ・DV・性暴力被害女性のための法律相談  
 ・女性相談(面接) ・キャリアカウンセリング 等

### 賛助会費充当事業

◎相談カウンセリングに関わる人材育成事業  
 ・フェミニストカウンセリング専門講座  
 ・スーパービジョン講座

◎広報事業

・財団ホームページの運営  
 ・ニュースレター『DAWN 通信』の発行

◎次世代育成事業

・インターンシップ・プログラムの実施(通年)  
 ・民間企業等派遣研修(大阪府教育委員会)  
 ・図書館司書課程実習生受け入れ  
 ・職場体験受け入れ 等

### 助成金事業

<「ACCJ(在日米商工会議所)関西支部」助成>  
 ◎シングルマザーのための「はなみずきセミナー」(全5回)  
 ◎はなみずき塾 母と娘の関係を考える  
 (講義2回+希望者:グループカウンセリング3回)  
 ◎はなみずき塾 自己発見ワークショップ(全5回)

### その他の事業

◎経済産業省・平成26年度補正地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業  
 (一般財団法人大阪労働協会からの受託)

◎スタディツアー  
 ・カナダ編(9月)  
 ・オーストラリア編(12月)

◎東北女性の手仕事物産展・物産品の販売

◎情報発信事業

・海外女性監督ドキュメンタリー作品の収集・加工・販売  
 ・『Women Pioneers—女性先駆者たち』(DVD全10巻)の販売  
 ・ハンドブック、書籍の販売

◎講師派遣、委員等応嘱

### 共催事業

◎研究機関、団体、NPO等との共催 他

\*事業内容・時期等は変更になる場合があります。

#### 【ドーン財団】

財団がドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)を拠点に活動してきたことにちなむ愛称。ドーンセンターとともに、ドーンと進んでいこう、という思いを込め、設立20周年を記念して平成26(2014)年度に決めました。ドーンセンターは、平成6(1994)年の開館時に大阪府の公募によって選ばれた愛称で、「夜明け」や「物事の始まり」を意味する英語DAWNと、大阪の女性たちの「ドーンと行こう」という心意気を表しています。

## 第3回 はなみずきスタディツアー 「バンクーバーのNGOに学ぶ」を実施します



2015年  
9月1日(火)～7日(月)  
(7日間)

昨年度のツアー報告  
や今年度のツアー内容・  
詳細は財団ホームペ  
ージをご覧ください。

### 今年もバンクーバーを訪れます。

暴力被害を受けたり複合的な問題を抱え困難な状況にある女性たちの社会復帰を支援する、または高校生シングルマザーの子育て・生活支援をするNGOなどを訪問します。エンパワメントのプログラム、自立につなげるためのサポートメニュー、活動を続けていくための組織運営や資金集めなど、私たちの仕事や活動に活かせるヒント、そして刺激と癒しが得られる旅です。お一人での参加も大歓迎です。お申込みをお待ちしています。

## 平成26年度内閣府地域女性活躍加速化に係る交付金事業を終えて — 5種類の冊子が完成しました

女性活躍は、政府が国家的成長戦略として位置付けていますが、働く女性自身がいきいきと活躍できる社会の実現が必要です。交付金事業では、働く女性、経営者・管理職、キャリアコンサルタント、産業カウンセラー4,000人強にアンケートを実施し、その結果をまとめた報告書と、3種類の研修用プログラム、相談事例集を作成、配布しました。女性の活躍推進のための研修等、職場ですぐに使える内容となっています。アンケートの報告書は財団のHPからもご覧いただけます。  
 URL <http://www.dawn-ogef.jp/media/voice.html>



# はなみずき女性支援センター開設

このたび、ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）では、すべての女性が自分の人生を主体的に選択し、自立できることを応援するために「はなみずき女性支援センター」を開設しました。センターでは、暴力被害等によって困難な状況にある女性をサポートし、社会復帰を支援していくために

- (1) 相談カウンセリング
- (2) サポート・グループ
- (3) 法律相談
- (4) キャリアカウンセリング
- (5) その他の事業

等を実施して参ります。

ドーン財団では、設立当初より主な事業の柱に「相談」を位置づけ継続した取り組みを行って参りました。また平成 21（2009）年度から母子家庭のお母さんなどを対象にした職業訓練（大阪府より受託）やシングルマザーのためのセミナー、働きづらさに悩む女性のための仕事準備講座等も実施しております。これらの事業を実施しても未だ、困難を抱える女性たちのサポート体制が不十分である現実を少しでも改善していきたいと、私どもは考えております。

私ども「はなみずき女性支援センター」の取り組みは、小さな一歩かも知れませんが、より多くの皆さまのご賛同とご支援を賜ることができるなら、大きな広がりになる可能性があると思っております。

どうぞ、より多くの皆さまにセンターの活動を知っていただくとともに、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

はなみずき女性支援センター長  
白井 文



## 2015年度はなみずき女性支援センター事業のご案内

### ●DV被害者のためのサポート・グループ

DVを経験した女性が集まり、ファシリテーターと共に自分の経験や悩みを語り合います。

### ●DV・性暴力被害女性のための法律相談

女性弁護士による女性の視点に基づいた法律問題に関する面接相談を行います。

申込み・問合せ はなみずき女性支援センター  
TEL：06-6910-8615

### はなみずき基金

はなみずきの花言葉は「私の思いを受けてください」です。平成 20（2008）年 8 月、「すべての女性が、自分の人生を主体的に選択し、納得の人生を実現できる社会をつくるための志（支）援金としてご活用いただきたい」との趣旨で大阪府内在住の女性からいただいた寄附金をもとに「はなみずき基金」を設置しました。現在では当趣旨に賛同する企業の皆さまからのご寄附もいただいております。



## 近畿大学総合社会学部「キャリアサポートセミナー」

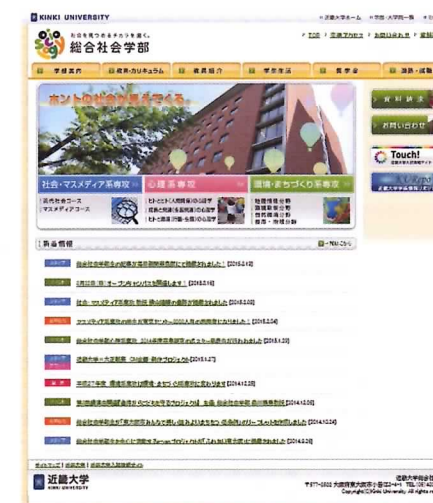
近畿大学総合社会学部では就職活動をスタートさせる3回生を対象に、通常の授業やキャリアセンターのカリキュラムとは別途、独自で「キャリアサポートセミナー」を開催しています。当財団は平成 24（2012）年度より、近畿大学と同じ東大阪市にある東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム事業の一環として、当セミナーの企画・運営を担っています。

当財団が長年にわたって働く女性や若年女性、あるいは男性を対象に実施してきたプログラムやネットワークを駆使し、本格的な就職活動を目前に控えた大学生のキャリア形成を支援しています。

年6回の連続講座で、まずは自己分析の方法や効果的な自己表現について学んでいただき、後半のエントリーシート作成に繋げています。この他、少し上の世代の先輩から就職活動体験や現在の仕事について話を聴き意見交換する回も設け、自身のキャリアを長期的に見通して就職活動に取り組めるように工夫してい

ます。

今後、東大阪市内にある他大学との連携事業にも取り組んでいきたいと考えています。



<http://www.kindai.ac.jp/sociology/>

## 出張講座

イコーラムでは東大阪市内の学校や団体等からの依頼を受け、男女共同参画関連テーマの出張講座を実施しています。主な出張先は小中高等学校、教育委員会、老人センター、社会福祉協議会、東大阪市役所等で、講座テーマについては、男女共同参画の基本や男女共生教育、デートDVへの要望を多くいただいております。

平成 25（2013）年度は6か所（計 228 人）、平成 26（2014）年度は4か所（計 573 人）と、年々受講

者の数が増えています。イコーラムで開催する講座やイベントで市民のみなさんに男女共同参画の意義を伝え、情報発信するのみではなく、このようにスタッフが先方へ出向く講座も地域に根差した施設としての大切な役割です。

これからも地域のみなさんの要望に添って、イコーラムを知っていただくきっかけにもなる出張講座を実施していきます。

トモコさん（女）は家の手伝いを頼まれるが、兄のタカシさんは、あまり頼まれぬ。

女性は結婚すると夫の姓に変わることが多い。しかし男性が妻の姓に変わることは少ない。

ヒトシさん（男）は、「男は泣くものじゃない」と言われるのに、ノリコさん（女）は泣いても言われない。

暗くなったので、ヒロミさん（女）は送ってもらった。ジュンさん（男）は一人で帰った。

# 新運営体制

## ●役員

評 議 員	尼川 洋子	人と情報を結ぶWEプロデュース代表
	上田理恵子	株式会社マザーネット代表取締役社長
理 事 長 業務執行理事 理 事	熊 和子	元毎日放送ラジオ局長
	高田 昌代	神戸市看護大学教授
	早瀬 昇	特定非営利活動法人日本NPOセンター代表理事 社会福祉法人大阪ボランティア協会常務理事
	松尾 園子	弁護士
	時岡禎一郎	学校法人大阪女学院監事
	白井 文	グンゼ株式会社取締役
	伊田久美子	大阪府立大学人間社会学研究科教授、 地域連携研究機構女性学研究センター長
	金光 哲司	一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団事務局長
	川中 大輔	シチズンシップ共育企画代表
	段林 和江	弁護士
監 事	仁科あゆ美	一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団統括ディレクター
	畑 律江	毎日新聞大阪本社学芸部専門編集委員
	田上 時子	特定非営利活動法人女性と子どものエンパワメント関西理事長
	林 紀美代	公認会計士

## ●アドバイザー

石野 伸子	産経新聞大阪本社編集委員
川喜田好恵	日本フェミニストカウンセラー協会代表理事
黒瀬友佳子	帝人株式会社CSR・信頼性保証部CSRグループ長
ローラ・デールズ	西オーストラリア州立大学准教授
弘本由香里	大阪ガス株式会社エネルギー・文化研究所特任研究員
宮本由起代	特定非営利活動法人心のサポート・ステーション 代表理事

\*委嘱期間：平成27(2015)年4月～平成28(2016)年3月  
(50首順、肩書は平成26(2014)年4月現在)

# 事業報告

## ドーン財団の平成26年度事業受託・講師派遣等の実績は次のとおりです。

(平成27(2015)年3月31日現在)

### 【受託事業】

■大阪府(府民文化部)男女共同参画推進事業に関する業務(～27年度)/(健康医療部)不妊専門相談センター事業/(商工労働部)母子家庭の母等の特性に応じた職業訓練■東大阪市/東大阪府立男女共同参画センター指定管理事業(～29年度)■内閣府/東日本大震災被災地における女性の悩み・暴力相談事業/女性に対する暴力被害者支援のための官官・官民連携促進ワークショップ事業/若年層を対象とした女性に対する暴力の予防啓発のための研修事業/性犯罪被害者支援体制整備促進事業■大阪府泉大津市/三重県伊賀市■大阪女学院大学・短期大学/近畿大学/宝塚大学 他

### 【講師派遣等】

同志社大学/大阪教育大学/神戸女子大学/滋賀県立大学/大阪樟蔭女子大学大学院/国立国会図書館/大阪府/吹田市/四條畷市/田尻町/京都府男女共同参画センター/滋賀県/府立渋谷高校・枚方高校・東百舌鳥高校・八尾高校・四條畷高校/交野市立第二中学校/株式会社図書館流通センター/働く女性のネットワーク「よこの会」等

### 【委員応嘱等】

田尻町人権擁護審議会委員/大阪弁護士会人権賞選考委員/門真市社会教育委員/交野市男女共同参画審議会委員/守口市男女共同参画審議会委員/門真市男女共同参画審議会委員/国立女性教育会館「女性情報レファレンス事例集」サポートメンバー/国立国会図書館レファレンス協同データベース事業企画協力員/全国女性会館協議会大規模災害等「いざ」というときの「男女共同参画センター相互支援システム」検討会 等

### 【交付金を獲得した事業】

■内閣府/地域女性活躍加速化に係る交付金事業

### 【助成金を獲得した事業】

■在日米国商工会議所(ACCJ)関西支部/働く女性のためのセミナー、シングルマザーのためのセミナー 等の開催

### ※訂正※

第20号に掲載した平成26年度事業受託・講師派遣等の「東百舌鳥高校」は、正しくは「東百舌鳥高校」です。関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

## 賛助会収支決算

昨年度の賛助会費は次のように使わせていただきました。

### 平成26年度 賛助会費収支計算書

H27.3.31

賛助会費		口数	収入額		
個人会員	1口 3,000円	99人	157	471,000	
企業会員	1口 10,000円	7企業	15	150,000	
非営利団体会員	1口 5,000円	18団体	19	95,000	
合 計			191	716,000	
充当事業		回数	事業収入	支出額 (人件費除く)	賛助会費 個別充当額
相談事業(DV・法律相談他)			0	424,490	424,490
就労支援事業(キャリアカウンセリング)			0	147,004	147,004
ドーン通信		2	0	108,820	108,820
共通経費				35,686	35,686
合 計			0	716,000	716,000
総 合 計				716,000	716,000
収支差引額				0	
次年度繰越金額					0

## 賛助会員募集中

当財団の活動主旨に賛同し、ともに歩んでくださる皆さまの入会をお待ちしています。

いただいた賛助会費は広報事業をはじめ、相談関係事業、人材育成事業などに活用させていただきます。

年会費	個人会員	1口	3,000円
	非営利団体	1口	5,000円
	企業・団体会員	1口	10,000円

※平成26年度から、クレジットカードで年会費がお支払いいただけるようになりました。(個人会員のみ)

※昨年度の賛助会員の方をHPでご紹介しています。

財団に関する最新情報はホームページでご案内しています。

→<http://www.ogef.jp>

新アドレス <http://www.dawn-ogef.jp> (7月1日～)

ogef

デザイン・レイアウト メディアアイランド  
編集・発行 ドーン財団(一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49  
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)  
TEL: 06-6910-8615 FAX: 06-6910-8624  
<http://www.ogef.jp> 新アドレス <http://www.dawn-ogef.jp> (7月1日～)

発行日：平成27(2015)年6月30日